

実施機関・団体名称	13 奥出雲町食生活改善推進協議会		
住 所	仁多郡奥出雲町		
連 絡 先	0854-32-2263		
E-mail			
担当者 職・氏名	佐藤 陽子		
食育体験活動 名称	夏休みあずかり保育		
目 的	食べることの大切さ、協力すること、作る楽しさ		
実施年月日	平成25年8月22日		
対象者・人数	子ども 1～6年生	10人	
連携した機関・団体の名称			
内 容	夏休みあずかり保育で自分たちで昼食作りをする メニューはカレーライス、サラダ		
実施しての効果 良かったこと	上級生、下級生にできることを分担して行い、協力しながら作ることができた		
課 題			
感 想 意 見 等	作業の分担が良かった この様な機会をまた作ってあげたい		

氏 名		性別		年齢	
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名	夏休みあずかり保育		学年	1～6年生
住 所	市町村名	仁多郡奥出雲町			
参加した食育体験活動 の名称	昼食作り				
参加年月日又は時期	平成25年8月22日				
参加した食に関する 体験活動の内容	夏休み中の活動として昼食のカレーライスとサラダを作る				
感 想	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで作れてうれしかった ・とてもおいしかった ・おいしかったのでおかわりをしました ・野菜を上手に切ることが出来ました ・またお昼を作って食べたいです 				

実施機関・団体名称	14 出雲市食生活改善推進協議会多伎支部		
住 所	出雲市多伎町小田621-1		
連 絡 先	0853-86-3302		
E-mail			
担当者 職・氏名	石飛 なす子		
食育体験活動 名称	おやこ料理教室		
目 的	就学前の子どもとのふれあい		
実施年月日	平成25年12月24日		
対象者・人数	おやこ	18人	
連携した機関・団体の名称			
内 容	野菜ロールサンド、クッキーのトッピング、ブロッコリーのサラダ、コンソメ野菜スープ		
実施しての効果良かったこと	おやこで楽しく出来た。		
感 想 意 見 等	年齢幅を広く交流することが出来た		

氏 名		性別		年齢	
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名			学年	
住 所	市町村名	出雲市			
参加した食育体験活動 の名称	おやこ料理教室				
参加年月日又は時期	平成25年12月24日				
参加した食に関する 体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> * 小学校へ入るまでの子ども対象にした料理教室 ・和風ロールサンド ・ブロッコリーのサラダ ・コンソメ野菜スープ ・クリスマスクッキー 				
感 想	<p>* おやこで楽しく挑戦 * トッピング等は子どもたちがおもいきり楽しむことが出来た</p> <p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食改さんと一緒だったので安心して料理できた ・子どもたちが上手に手伝いが出来てビックリ ・ロールサンドやスープの野菜を残さずに子供が食べてくれたのは驚き ・このような機会をまた作ってほしい <p>子どもの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしかった ・お母さんと一緒にうれしかった ・いろんなものをつけるのが楽しかった ・また一緒にやりたい ・いっぱい食べた 				

実施機関・団体名称	15 出雲市食のボランティア クッキング佐田	
住 所	〒693-0504 出雲市佐田町大呂520-4	
連 絡 先	TEL 0853-84-0637	FAX 0853-84-0637
E-mail		
担当者 職・氏名	クッキング 佐田 会長 森山睦子	
食育体験活動 名称	親子クッキングクラブ	
目 的	親子クッキングに関わることでコミュニケーションの場となり、料理をすることで子供たちの生きる力を培う	
実施年月日	平成25年6月から毎月1回開催	
対象者・人数	対象者 佐田町の小学生親子	人数 10人～30人
連携した機関・団体の名称	須佐コミュニティセンター 窪田コミュニティセンター	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する講話 ・調理実習（子どもが作りやすい簡単な献立2～3品） ・試食 	
実施しての効果 良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に調理に関わろうとする小学生の姿がみられた。 ・親子で過ごす時間と場所を提供でき、コミュニケーションの場となった。 	
課 題	会場の確保(回を重ねるごとに参加者が増え会場が狭い状態)	
感 想 意 見 等	調理を通じて子どもの生きる力を育むことができた。また保護者と一緒に調理をすることが子どもの心の安定にもつながると感じた。時を同じくして、竹下和男先生の講演を聞く機会があり、この講座が意味のあるものだと実感した。	

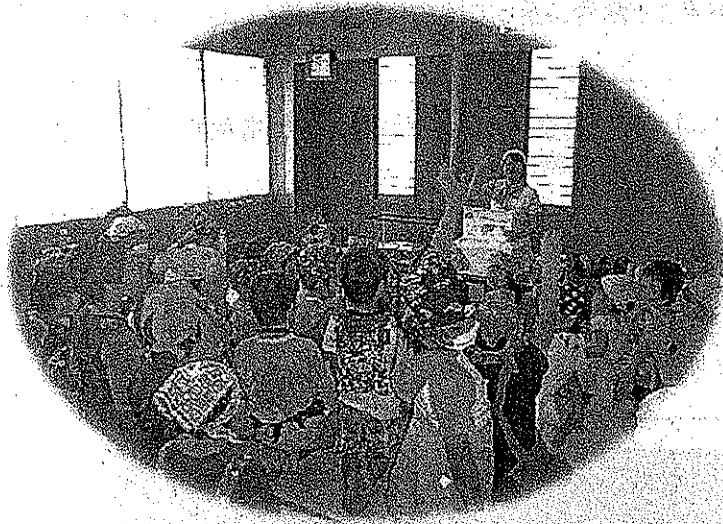


氏名			性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	年齢	31歳
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名				学年	
住所	市町村名	出雲市佐田町				
参加した食育体験活動 の名称	親子クッキングクラブ					
参加年月日又は時期	平成25年6月より毎月1回開催					
参加した食に関する 体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・食に関する講話 ・調理実習(子どもが作りやすい簡単な献立2~3品) ・試食 					
感想	<p>毎回楽しく参加させていただいています。この教室に参加するようになって、子どもは自分にもできると、自信がついたのか、家でも料理の手伝いをすすんでくれるようになりました。また、私自身も子どもに包丁を持たせることへの抵抗感がなくなったように思います。</p> <p>毎回ドタバタしながらなんとか料理を作っているような状況ですが、子どもと一緒に料理をすることが楽しいと思えるようになり、子どものためにも、難しい料理を一生懸命作って食べさせるよりも、子どもと一緒に楽しく作ったり食べたりすることが大切かなと感じるようになりました。</p>					

実施機関・団体名称	16 川本町食生活改善推進協議会	
住 所	邑智郡川本町川本	
連 絡 先	0855-72--0273	
E-mail		
担当者 職・氏名	杉本 悦子	
食育体験活動 名称	子どもの生活習慣病予防教室	
目 的	川本町の野菜、えごまを使った調理自習で地産地消を知る	
実施年月日	平成25年12月3日	
対象者・人数	小学生4年生	25人
連携した機関・団体の名称		
内 容	子どもの生活習慣病が増えている中、4年生を対象に調理自習を通して肥満、糖尿病の予防改善を推進	
実施しての効果 良かったこと	野菜の大切さを伝えることが出来た	
課 題	このような活動は定期的に行いたいと思いました	
感 想 意 見 等	子どもたちは自分の作業をしっかりと行い、協力しながら調理をすることが出来た。しっかりと話を聞く態度も良かった	

実施機関・団体名称	17 美郷町食生活改善推進協議会	
住 所	〒699-4692 邑智郡美郷町粕淵168番地	
連 絡 先	TEL 0855-75-1932	FAX 0855-75-1932
E-mail	fukushima-mariko@town.shimane-misato.lg.jp	
担当者 職・氏名	会長 嘉戸 真砂子	
食育体験活動 名称	いつでも道場・わくわく教室 食改交流会	
目 的	町の食に関するアンケートでは主食、主菜、副菜がそろった食事を用意されている子どもが約半数、野菜の摂取が少ない状況です。交流をとおして、料理の楽しさや美味しさ、バランス食の体験、旬の野菜の知識を深めることを目的に行う。	
実施年月日	平成26年 8月	
対象者・人数	対象者 放課後児童クラブ利用者	人数 70人
連携した機関・団体の名称	保護者・教育委員会・保健衛生課	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・旬の野菜の紙芝居 ・地元産の旬の野菜を利用した調理実習 ・4つのお皿のランチマットを利用した会食と交流 (いつでも道場 わくわく教室安全指導員も一緒に関わる)	
実施しての効果良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・旬の野菜の知識を深めた。 ・子どもが積極的に料理を楽しく行った。 ・「美味しい！！」と言って何回もおかわりをする等、楽しく、美味しい体験ができた。 	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が多いと料理の進行等で、手際良く出来ないことがあり事前準備をしっかりする必要がある。 	
感 意 見 等	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で料理した食事は愛着があるのかだれもが完食し、とてもやり甲斐を感じた。 ・「トマトのふしぎ」の紙芝居はクイズがあり、子ども達が喜んで参加していた。 ・子ども達が積極的に料理し、料理しながら、会食しながら会話も進んだ。 ・この取組を今後も継続し、子ども達との交流をとおして郷土料理も伝えていきたい。 	

氏名			性別	男・女	年齢	11歳
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名	邑智小学校		学年	5年生	
住所	市町村名	美郷町				
参加した食育体験活動 の名称	いつでも道場・わくわく教室 食改交流会					
参加年月日又は時期	平成25年 8月					
参加した食に関する 体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「トマトのふしぎ」の紙芝居交流 ・料理作り(野菜を切る・炒める・スイカを切る) ・会食交流 					
感想	<p>トマトが浮く、しずむの実験をしたのでいろいろな野菜で試してみたいです。ぼくは、ピーマンじゃこいためを作りました。家でも手伝いをしているのでかんたんでした。豆・まめごはんといなりかぼちゃは、初めて食べました。とてもおいしかったです。家族と食べたいです。また、食改さんにいろいろなことを教えてもらいたいです。ありがとうございました。</p>					



実施機関・団体名称	18	浜田市食生活改善推進協議会金城支部
住 所	浜田市金城町下来原	
連 絡 先	0855-42-1953	
E-mail		
担当者 職・氏名	宮本美保子	
食育体験活動 名称	おやこの食育教室	
目 的	行事食巻きずし作りを親子で行い行事食の継承に繋げる	
実施年月日	平成26年1月25日	
対象者・人数	保育園年長組	17人
連携した機関・団体の名称		
内 容	おやこで巻きずし作りに挑戦 ごぼう 人参 干しいたけ かんぴょう ほうれん草を自分たちの手で煮て、おやこ揃って協力しながら巻く。上手に巻けたら歓声上がる。	
実施しての効果良かったこと	野菜をしっかりと食べることが出来、巻きずしの巻き方を指導することが出来、行事食の食文化を伝えることが出来た。	
課 題	若いお母さんたちに伝わったかどうか少し心配	
感 想 意 見 等	子どもたちはとても興味がありおいしいとの感想また、お父さん方も一生懸命に携わり是非家庭でも作りたいと嬉しい言葉が聞けました。	



氏名			性別		年齢	
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名	くもぎ保育園			学年	
住所	市町村名	浜田市金城町				
参加した食育体験活動 の名称	おやこの食育教室					
参加年月日又は時期	平成26年1月25日					
参加した食に関する 体験活動の内容	<p>行事食の巻きずし作り 野菜を切る。煮る。酢飯を作る。巻く。切る。 いろいろな行程を親子で携わる ごぼう、人参、干しいたけ、かんぴょう、ほうれん草の巻きずしと 現代風の鳥の照り焼き、かにかま、シーチキン、卵焼き、レタス入りの巻きずし も作り、食べ比べ。</p>					
感想	<p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具をひとつひとつ煮るのも大変だったけどおいしく煮ることが出来た。 ・初めて巻いたけど巻き方を教えてもらったので具が中央に入りとても良かった ・早速節分には巻いてみたい ・子どもたちととても楽しく出来てよかった ・子どものいきいきした姿が印象的でこれから時々は子どもと料理をしてみたい <p>子どもの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さんと一緒に楽しかった ・おいしかった ・野菜の巻きずしはおいしい ・また巻いてみたい ・食改さんありがとう ・お父さんが凄く料理が上手だった 					

実施機関・団体名称	19 益田市食生活改善推進協議会		
住 所	益田市水分町		
連 絡 先	0856-22-7386		
E-mail			
担当者 職・氏名	光永 榮子		
食育体験活動 名称	早寝早起き朝ごはん		
目 的	朝ごはんの大切さについて		
実施年月日	平成25年12月8日		
対象者・人数	おやこ	34人	
連携した機関・団体の名称			
内 容	朝ごはんが簡単に作れてバランスがよいこと。進んで手伝いが出来るように ・朝ごはんの大切さについて ・自分で作れる調理実習、保護者と一緒に調理 ・ランチョマットを使い正しい配膳の仕方		
実施しての効果 良かったこと	それぞれの役割を持たせると、責任を持つてできる		
課 題			
感 想 意 見 等	ランチョマットを使って配膳の勉強もできた		

氏 名		性別		年齢	
児童・生徒・学生の 場合学校名・学年記載	学校名	益田市立吉田南小学校		学年	3年生
住 所	市町村名	益田市			
参加した食育体験活動 の名称	早寝早起き朝ごはん				
参加年月日又は時期	平成25年12月8日				
参加した食に関する 体験活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんの大切さについて ・自分で作れる調理実習 ・保護者と一緒に調理 ・受け持ちを決めて責任を持つこと ・ランチョマットを使い正しい配膳の仕方 				
感 想	<p>保護者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんが簡単に作れてバランスがいい ・前の晩に少し準備をしておくで簡単 ・買い物を子どもと一緒にして朝ごはんの話をしておくで進んで手伝ってくれる ・嫌いなものが好きになる調理の説明が良かった ・家庭でも役割を決めてやってみたい ・子どもにも進んで手伝わせる ・子どもたちが自分で携わると、よく食べた <p>子どもの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく出来た ・嫌いなものがたべられた。 ・料理の仕方がわかった ・作りながらわからない事はたくさん聞いたのでよかった ・お母さんたちと料理できて楽しかった ・家で作りたいです 				